

Mizuho Daily Market Report

2023/5/19

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	137.83	138.71	+1.03	+4.18
EUR	1.0815	1.0770	▲0.0070	▲0.0146
AUD	0.6636	0.6622	▲0.0038	▲0.0080
SGD	1.3448	1.3479	+0.0058	+0.0163
CNY	7.0280	7.0375	+0.0410	+0.0886
MYR	4.5319	4.5380	+0.0118	+0.0740
THB	34.31	34.34	+0.08	+0.61
IDR	14868	14865	+0	+141
PHP	55.88	55.89	▲0.30	+0.13
INR	82.55	82.59	+0.20	+0.51

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.646%	+8.2 bp	+26.1 bp
日本(10年)	0.382%	+1.2 bp	▲1.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.446%	+11.0 bp	+22.1 bp
オーストラリア(5年)	3.235%	+6.7 bp	+11.9 bp
シンガポール(5年)	2.738%	+2.8 bp	+5.9 bp
中国(5年)	2.556%	+0.2 bp	+3.4 bp
マレーシア(5年)	3.499%	+1.0 bp	+4.5 bp
タイ(5年)	2.171%	▲0.2 bp	+4.0 bp
インドネシア(5年)	6.080%	+0.0 bp	▲3.5 bp
フィリピン(5年)	5.533%	▲0.5 bp	▲12.0 bp
インド(5年)	6.923%	+2.9 bp	▲4.9 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,535.91	+0.3%	+0.7%
N225(日本)	30,573.93	+1.6%	+5.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,367.45	+1.0%	+1.3%
ASX(オーストラリア)	4,221.45	+0.3%	+0.1%
FTSTI(シンガポール)	3,182.55	+0.3%	▲1.5%
SSEC(中国)	3,297.32	+0.4%	▲0.4%
KLSE(マレーシア)	1,428.04	+0.3%	+0.2%
SETI(タイ)	1,526.69	+0.3%	▲2.6%
JKSE(インドネシア)	6,663.114	+0.0%	▲1.4%
PSE(フィリピン)	6,628.64	▲0.1%	▲0.7%
SENSEX(インド)	61,431.74	▲0.2%	▲0.8%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	261.66	▲0.2%	+1.4%
金	1,957.55	▲1.2%	▲2.9%
原油(WTI)	71.86	▲1.3%	+1.4%
銅	8,128.48	▲1.6%	▲0.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	136.50	—	138.00
EUR/USD	1.0800	—	1.0900
AUD/USD	0.6590	—	0.6780
USD/SGD	1.3320	—	1.3480
USD/CNY	6.9900	—	7.0290
USD/MYR	4.5100	—	4.5700
USD/THB	33.80	—	34.47
USD/IDR	14850	—	14900
USD/PHP	56.00	—	56.40
USD/INR	82.20	—	82.54

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は137円台半ばの水準でオープン。東京仲値にかけて続いたドル売りの流れや、豪4月雇用統計の予想を下回る結果を受けたAUD/JPYの下落につられる形で137円台前半まで下落。ただその水準で下げ渋るとり高となり、前日の高値を抜け一時137円台後半をつけるも勢いは続かず。137円台半ばの水準で海外時間へ。アジア通貨は概ね軟調。米金利上昇、債務上限問題の解消期待を受けたドル高を背景にアジア通貨は売りが優勢となった。

海外時間のドル円は米金利が堅調に上昇する展開を受けじり効となり、137円台後半の水準でNYオープン。NY時間朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想より良好の結果となった事や、ロガン・ダラス連銀総裁が「まだ利上げを停止する論拠はまだ明確になっていない」などの発言からドル買いが強まり、22年12月以来の138円台を回復。続いて、マッカーシー米下院議長が「米債務上限を巡る合意を来週に下院で討議する見通し」、「合意がまとまる可能性が見えてきた」等の発言を受けドル買いが続いた。NY時間午後は米金利が高値圏で推移するのを横目にドル円も138円台後半まで上昇し年初来高値を更新、同水準を維持しクロスとなった。

【金利】

米債市場はコアがベアフラット化。失業保険申請件数や5月Phillyの市場予想比好調な結果や、FRB当局者の効派的な発言を材料視した。

【予想】

本日のドル円は市場でのリスクオンムードが漂う中、米金利も上昇しておりドル買いの流れは継続すると予想。米国では本日ハウエル米FRB議長がワシントンの会合で討論会に参加する予定で、6月の利上げの可能性について言及するか注目したい。

【本日の予定】

(日本) 3月 第3次産業活動指数
(日本) 4月 全国CPI
(日本) G7首脳会議(広島)
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 4月 NZ 貿易収支
(アジア) 4月 マレーシア 貿易収支
(欧州) 4月 独 PPI
(欧州) 5月 愛 消費者信頼感指数
(欧州) 5月 英 GfK消費者信頼感
(米国) ウィリアムズ・NY連銀総裁講演
(米国) ハウエルFRB議長講演
(米国) ホウマンFRB理事講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。